



個人投資家様 ご説明資料

株式会社オープンアップグループ (2154)

2025年9月6日



1. 当社と人材派遣業界の紹介

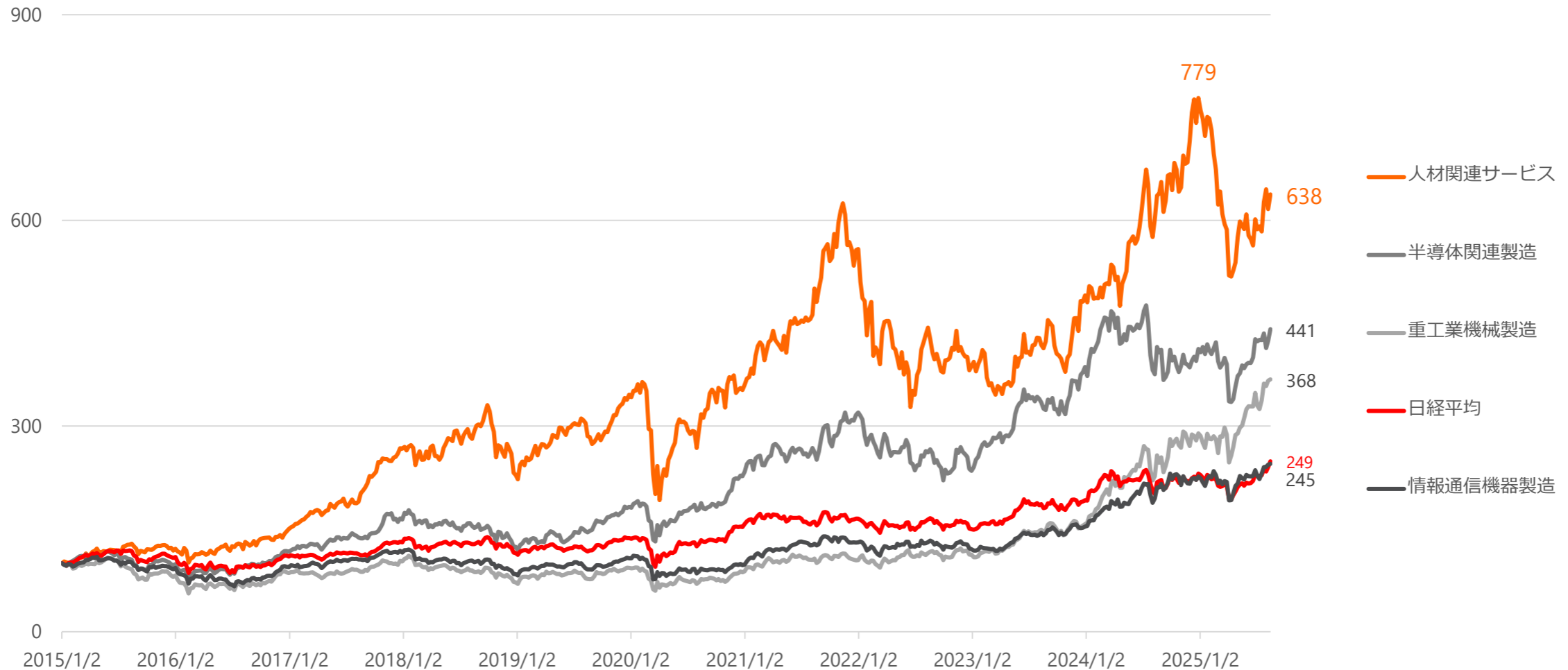
2. 他社との違い

3. 外部・競合環境

4. 今後の見通し

他業界と比較しても日経平均に対して大幅にアウトパフォームしている人材業界

過去10年間日経平均を上回る主要業界の株価指数推移（2015年1月～2025年8月）

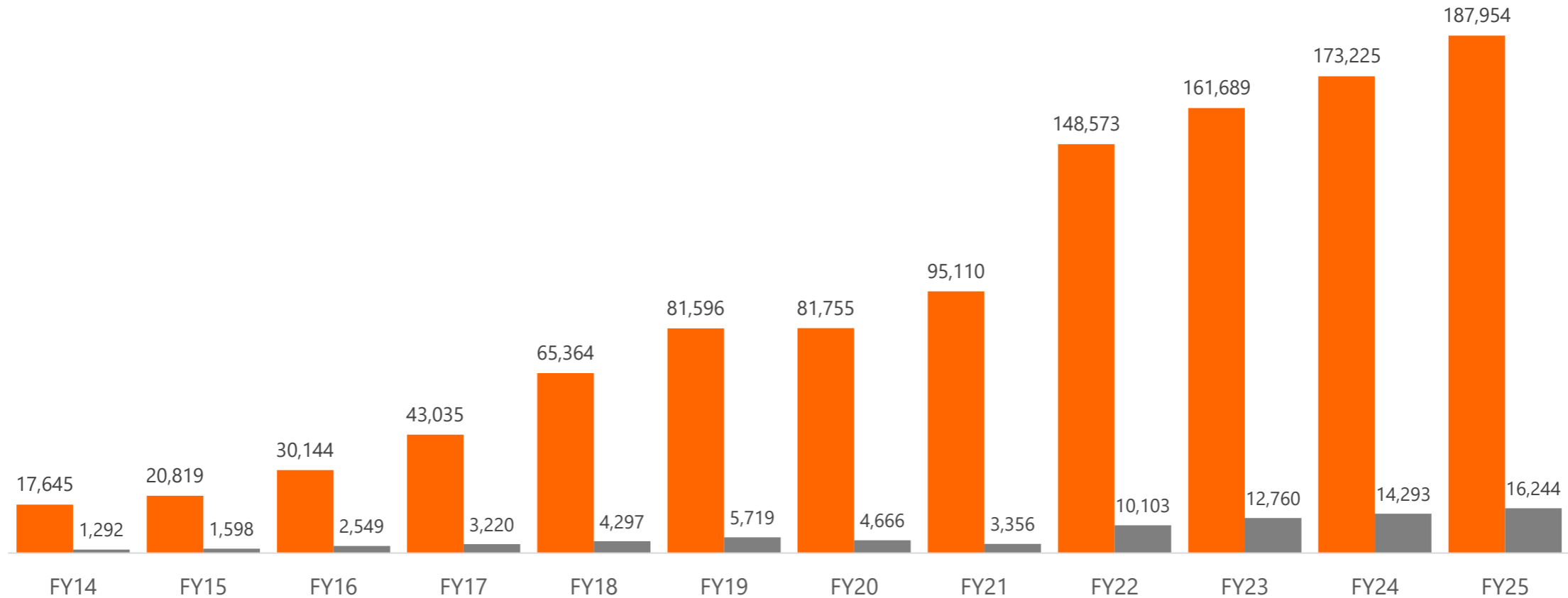


10年間で売上高は約10倍に。営業利益は約11倍の成長

売上高・営業利益の推移

(百万円)

■ 売上高合計 ■ 営業利益





2021年4月 オープンアップグループ(TSE2154)



旧夢真ホールディングス(2362)

B⇒NEXT 旧ビーネックスグループ(2154)

1976年	佐藤総合建築設計事務所 設立
1991年	建設技術者派遣事業 開始
2003年	東証JASDAQ 上場
<ul style="list-style-type: none"> 個人投資家数：約23,000名 建設技術者派遣業界No.1 機電・ITエンジニア派遣事業に投資 	

1997年	共生産業（株） 設立
2005年	トラスト・テック 子会社化
2007年	東証JASDAQ 上場
2013年	東証一部 市場変更
<ul style="list-style-type: none"> 個人投資家数：約5,000名 障がい者雇用企業として創業 機電エンジニア派遣事業が主力 ITエンジニア派遣事業に投資 	

主要マネジメント陣



代表取締役会長兼CEO
西田 穰

管掌：グループガバナンス
※2025年7月1日より社長兼任



代表取締役社長兼COO
佐藤 大央

管掌：国内事業、海外事業
※2025年6月末にて社長退任



取締役CFO
佐藤 博

管掌：財務・予算・IR

会社概要

商号	オープンアップグループ
本社所在地	東京都港区
代表者	西田 穰、佐藤 大央
事業内容	エンジニア派遣事業等を行う グループ会社の経営・管理
設立	1997年8月
上場	東証プライム（証券コード：2154）
資本金	47億円（2024年6月末時点）

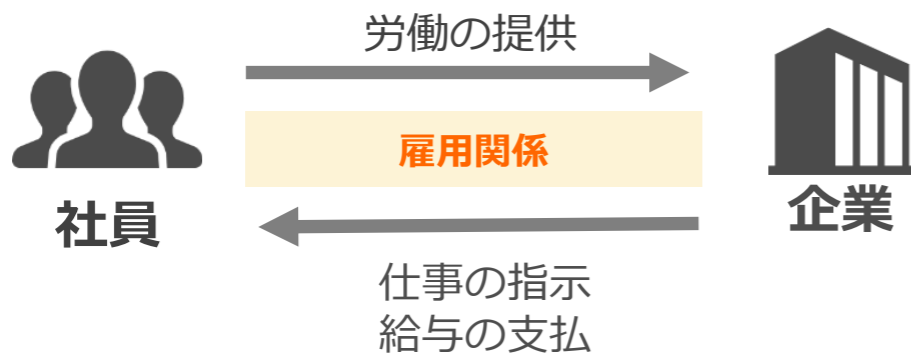
人材関連サービス

求人広告

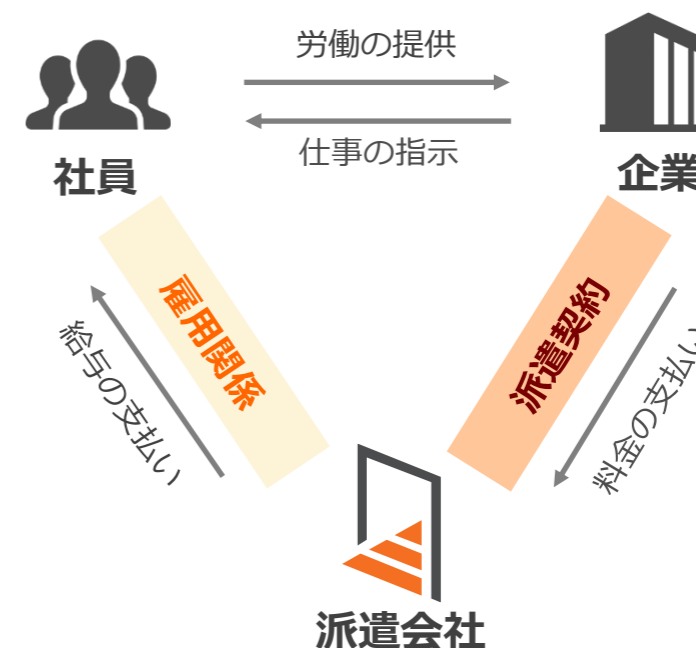
人材派遣

人材紹介

一般企業の雇用形態



人材派遣の仕組み



人材関連サービス

求人広告

人材派遣

人材紹介

事務派遣



エンジニア派遣



製造派遣



業務内容	オフィス業務	研究開発	ライン作業
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 契約社員雇用 単価1,000円台 	<ul style="list-style-type: none"> 正社員雇用 単価3,000円～6,000円台 	<ul style="list-style-type: none"> 契約社員・正社員雇用 単価1,000～2,000円台
主な上場企業	<ul style="list-style-type: none"> リクルート (6098) パーソル (2181) パソナ (2168) 	<ul style="list-style-type: none"> オープンアップグループ (2154) テクノプロ (6028) メイテック (9744) 	<ul style="list-style-type: none"> ブレクサ (旧アウトソーシング・非上場) UTグループ (2146) 日総工産 (6569)

エンジニア派遣

製造派遣



研究・開発
R&D



設計・解析
Design and analysis



実験・評価
Testing and evaluation



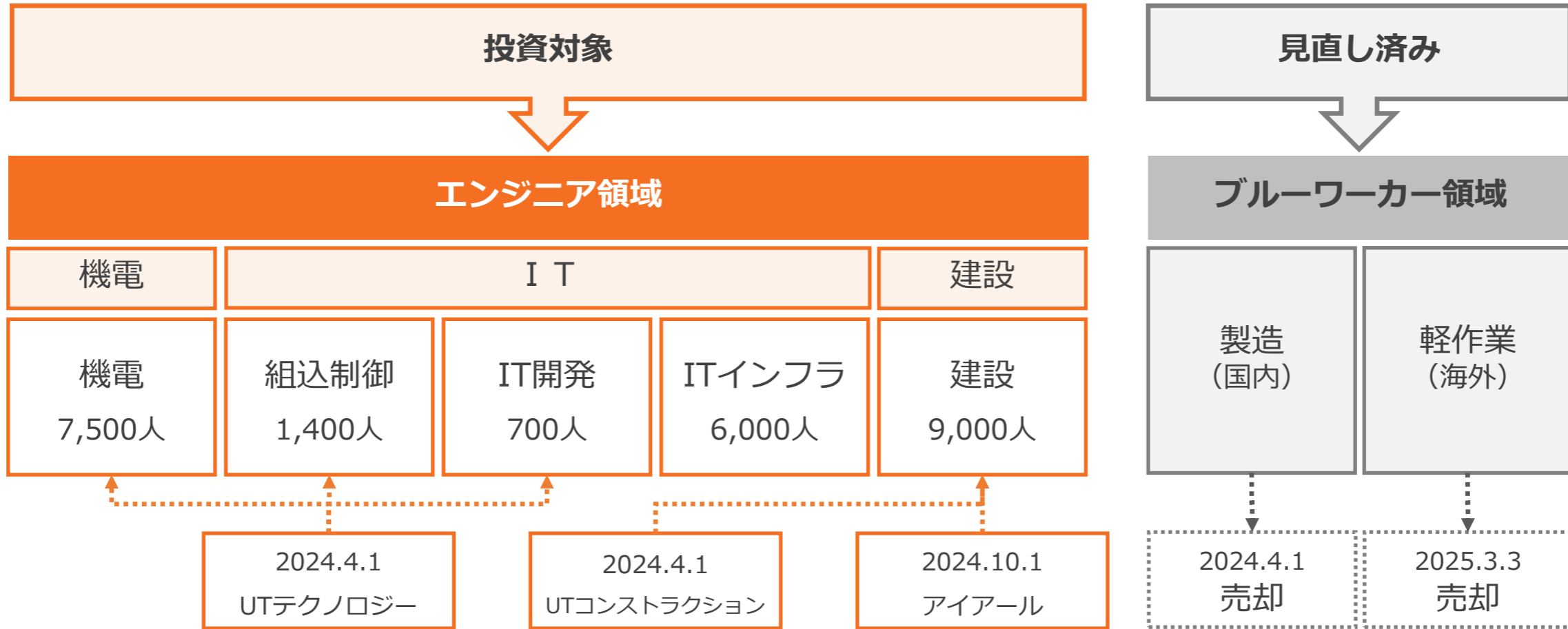
生産技術・整備保全
Production technology
Servicing and maintenance



量産～出荷
Mass production to shipment

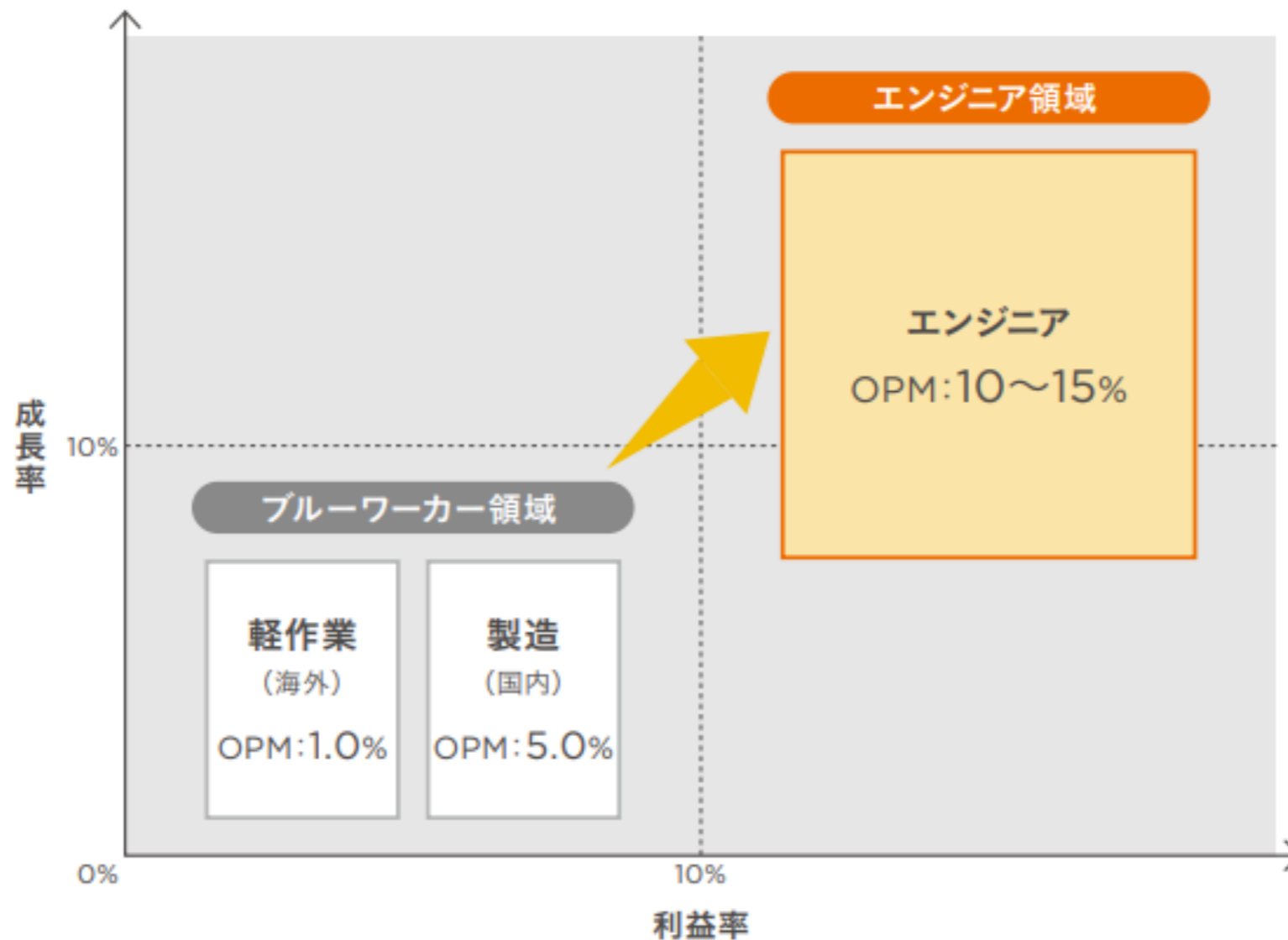
当社の派遣領域

長期就労が前提となるエンジニア領域に特化
短期就労の製造・軽作業領域は縮小・撤退



※各領域の人数は2025年6月末時点在籍人数より概算

エンジニア領域に特化することで全社利益率の改善へ



1. 当社と人材派遣業界の紹介

2. 他社との違い

3. 外部・競合環境

4. 今後の見通し

「幸せな仕事を通じてひとりひとりの可能性をひらく社会に」

Open up individual potential through rewarding work



小売業から転身。
実践的な研修で
中級レベルのAWS認定資格を取得し、
クラウド分野のエキスパートに成長。



飲食店副店長から心機一転。
スキルの必要な仕事だけど、
前職で培ったコミュニケーション能力も武器に。

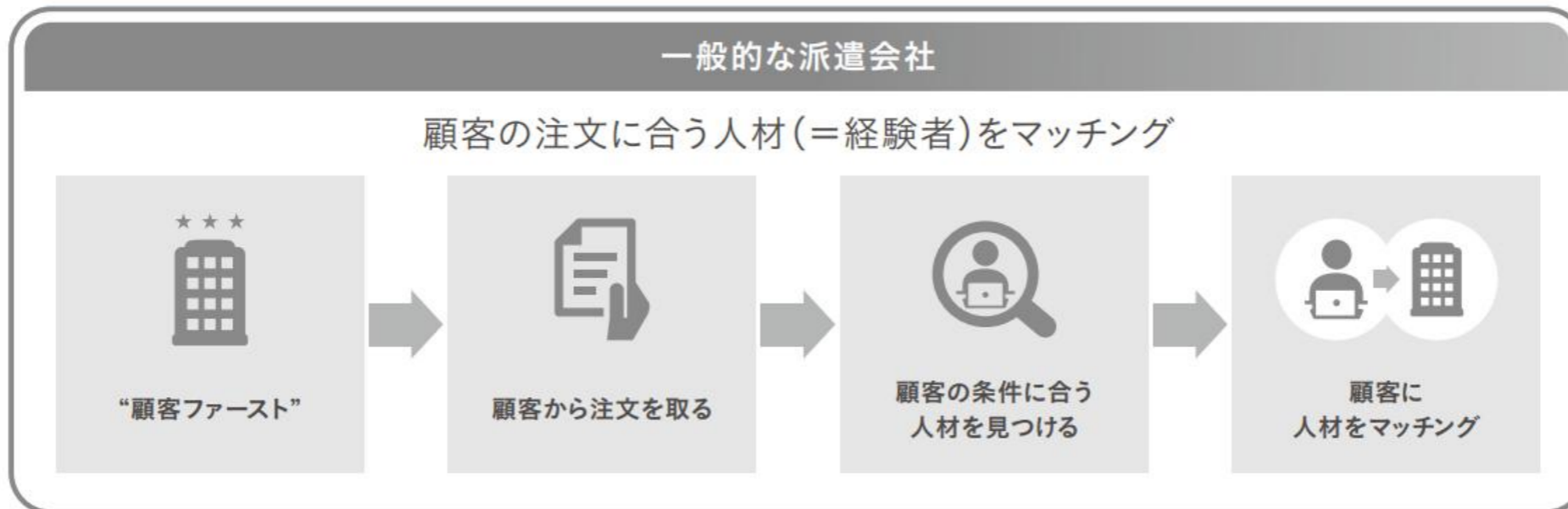


大学では文系学部を専攻していたけれど、
大手自動車メーカーで設計の仕事が
できるように。
先輩からの学びが大きい。



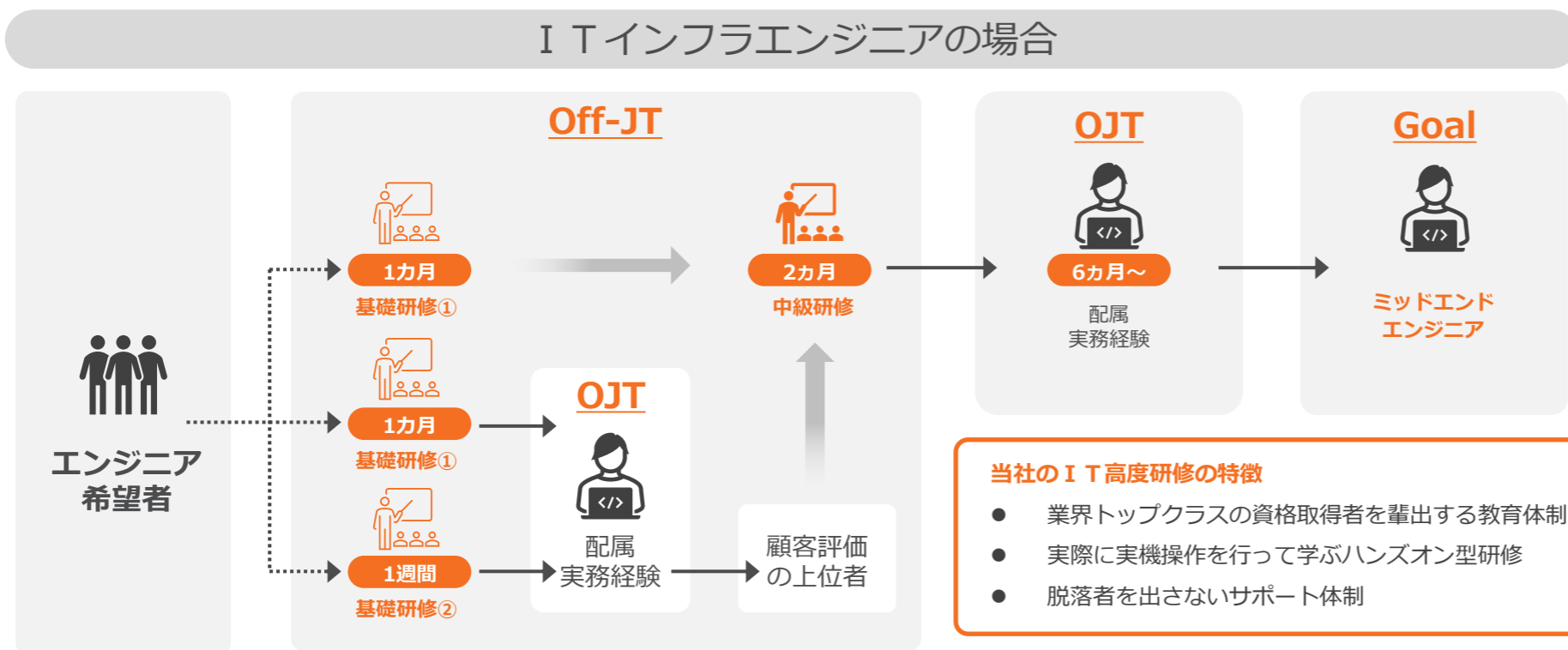
デスクワークだけじゃない仕事がしたくて
金融業界から転身。
業務の幅を広げるため、
入社1年目で3つの施工管理資格を取得。

自らの可能性をひらく「Open Upper（オープンアッパー）」を創出します



当社は未経験者からエンジニアを創ります

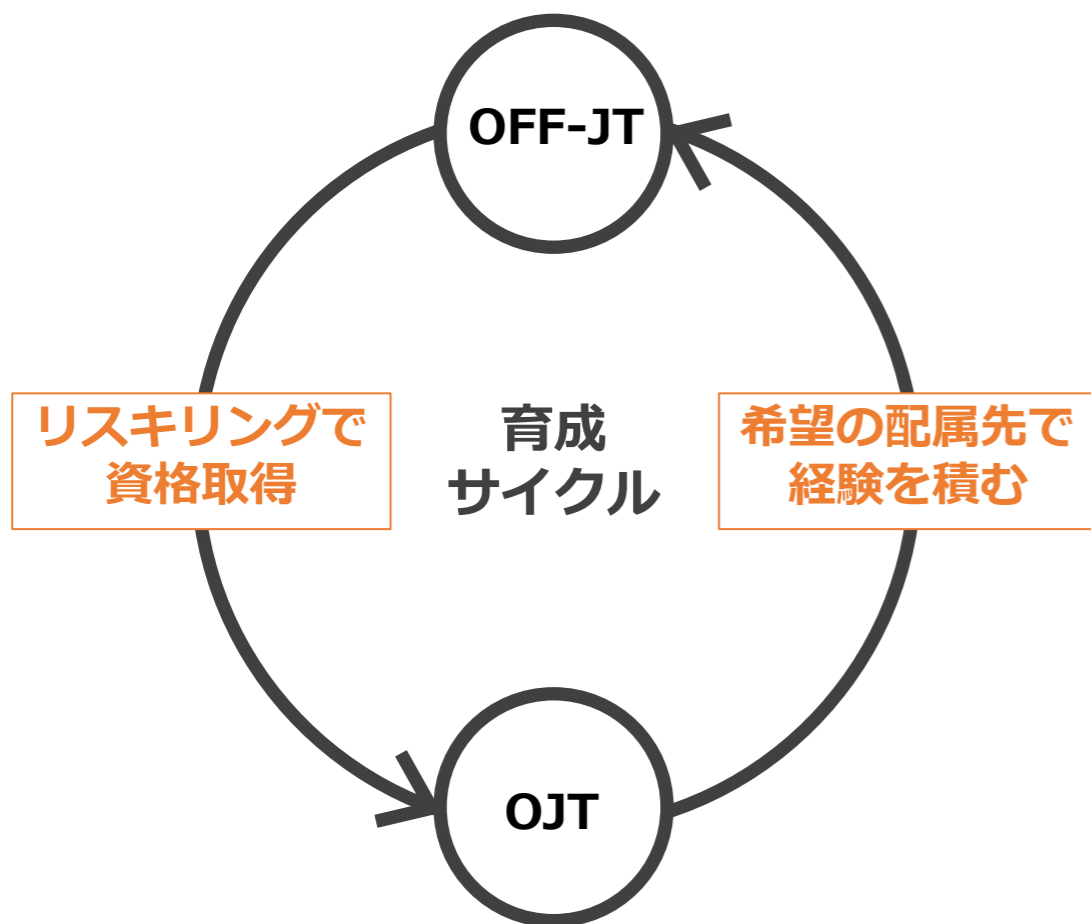
エンジニアになりたいと思う若者に、エンジニアになるために必要な「教育」と「働く場」を提供します



※ 基礎研修①：ネットワーク系資格を取得。高度研修：クラウド系資格を取得

- 当社に入社するほとんどの社員は未経験者です。
- 社員に研修や働く場を提供し、エンジニアを育成します。
- 当社はエンジニアを創ることで社会に貢献します。

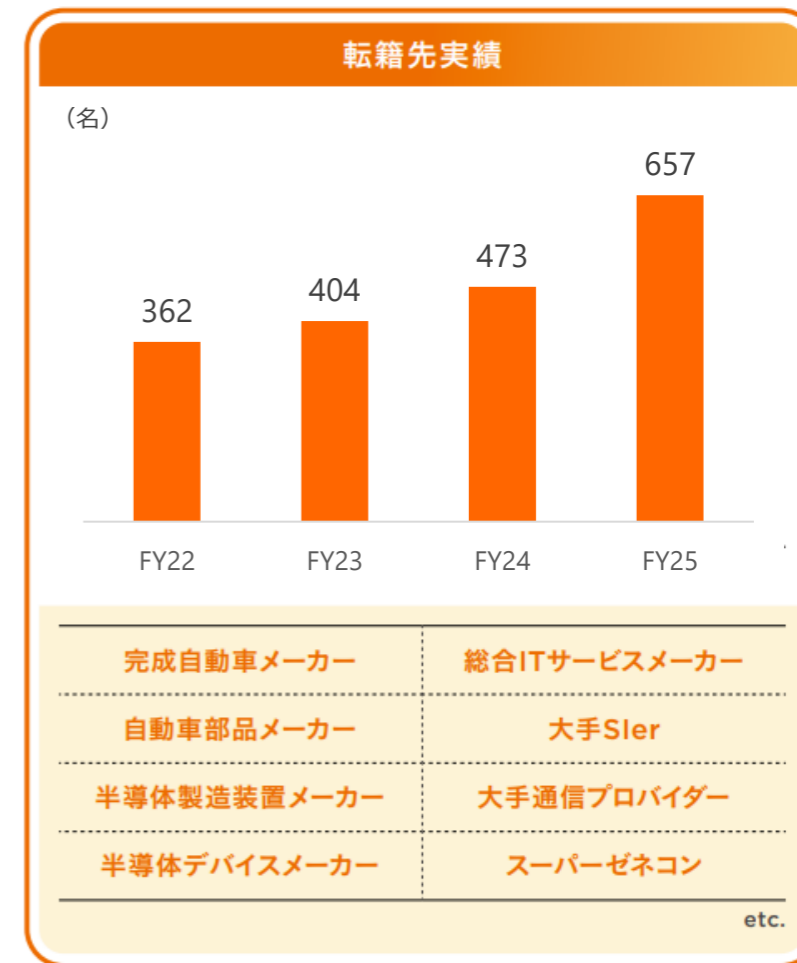
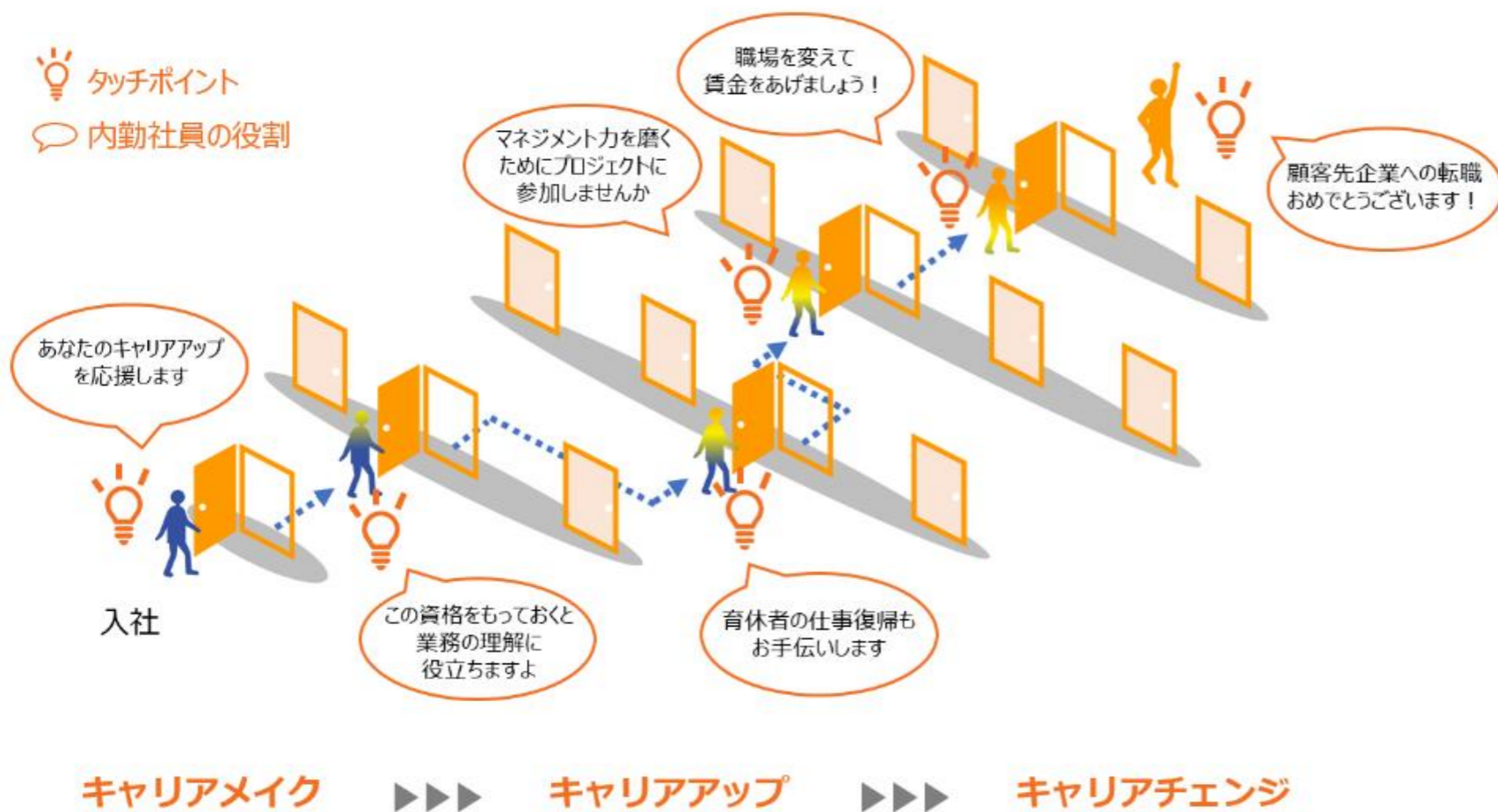
社員のスキルアップの育成サイクル



資格取得数 (IT)	合計	Azure	AWS	LPIC	その他
FY25 実績	3,076	283	590	902	1,301
FY24	3,258	313	264	996	1,685
FY23	2,387	189	240	612	1,346

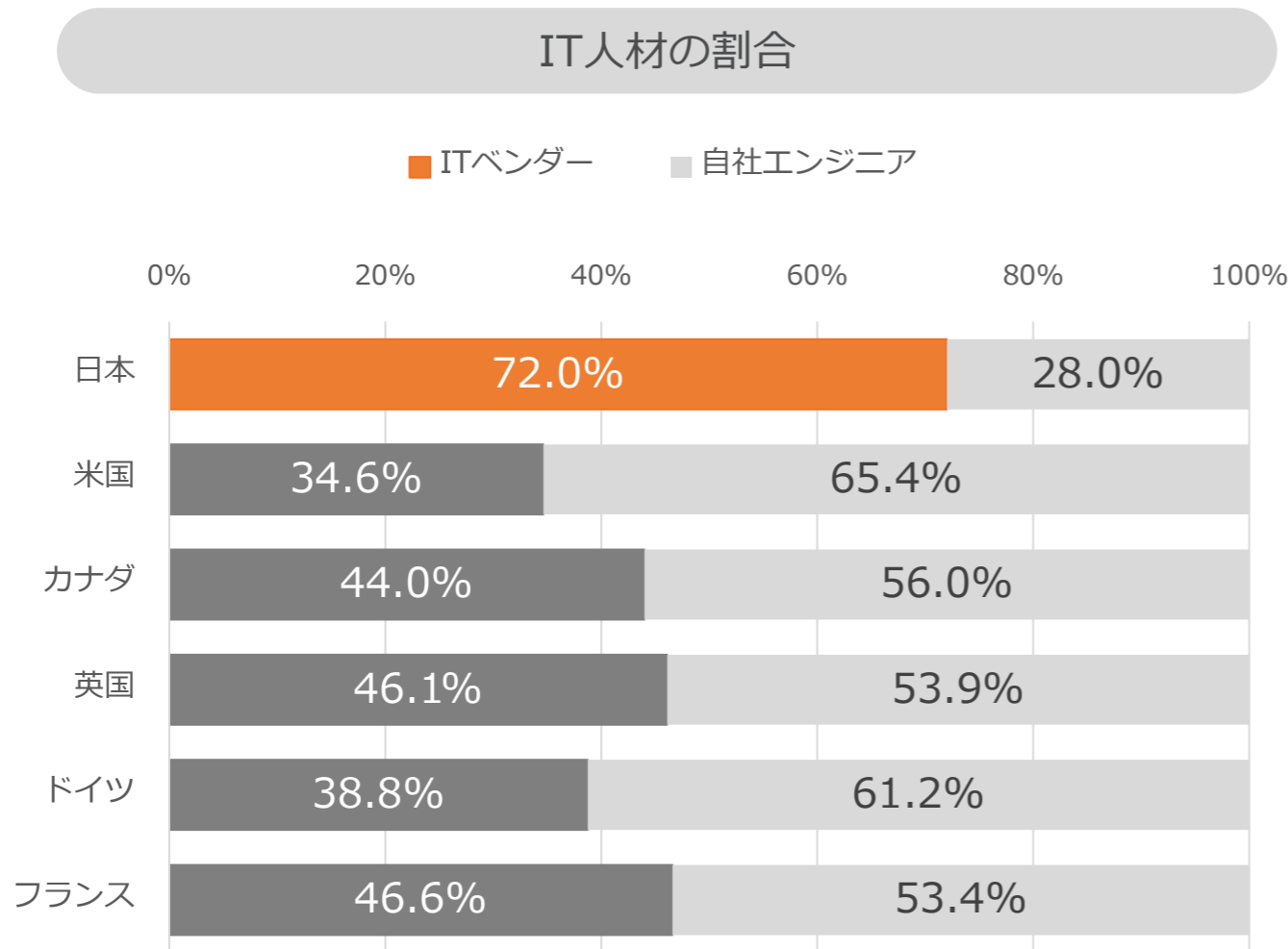
資格取得数 (建設)	合計	施工管理 技士1級	施工管理 技士1級 技士補	施工管理 技士2級	施工管理 技士2級 技士補	その他
FY25 実績	3,199	28	126	44	381	2,620
FY24	2,072	9	46	68	363	1,586
FY23	1,790	13	30	60	217	1,470

当社はエンジニアのキャリアアップとキャリアチェンジを支援します



1. 当社と人材派遣業界の紹介
2. 他社との違い
- 3. 外部・競合環境**
4. 今後の見通し

日本特有の雇用環境により、国際的にもアウトソーシング利用率が高い



終身雇用、年功賃金、
企業別労働組合…

**日本特有の
雇用環境**

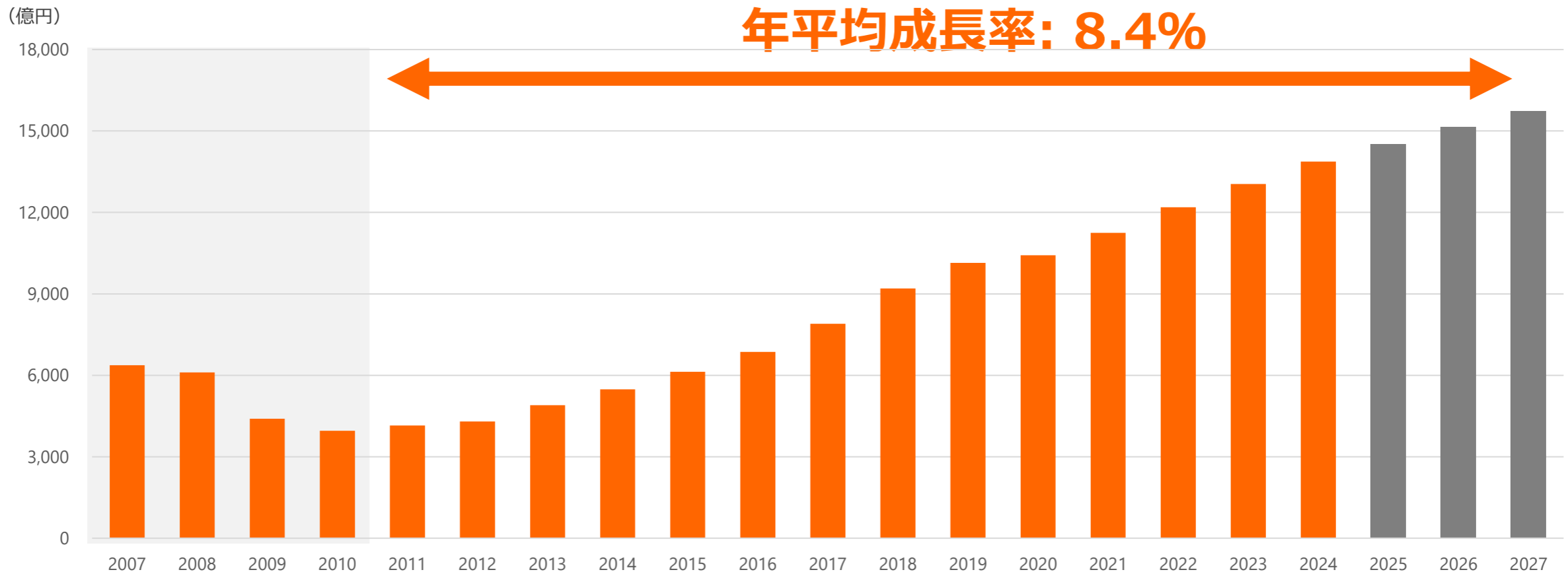
**目まぐるしい
技術革新**

出典：独立行政法人情報処理通信機構「IT人材白書2017」

市場規模1.4兆円

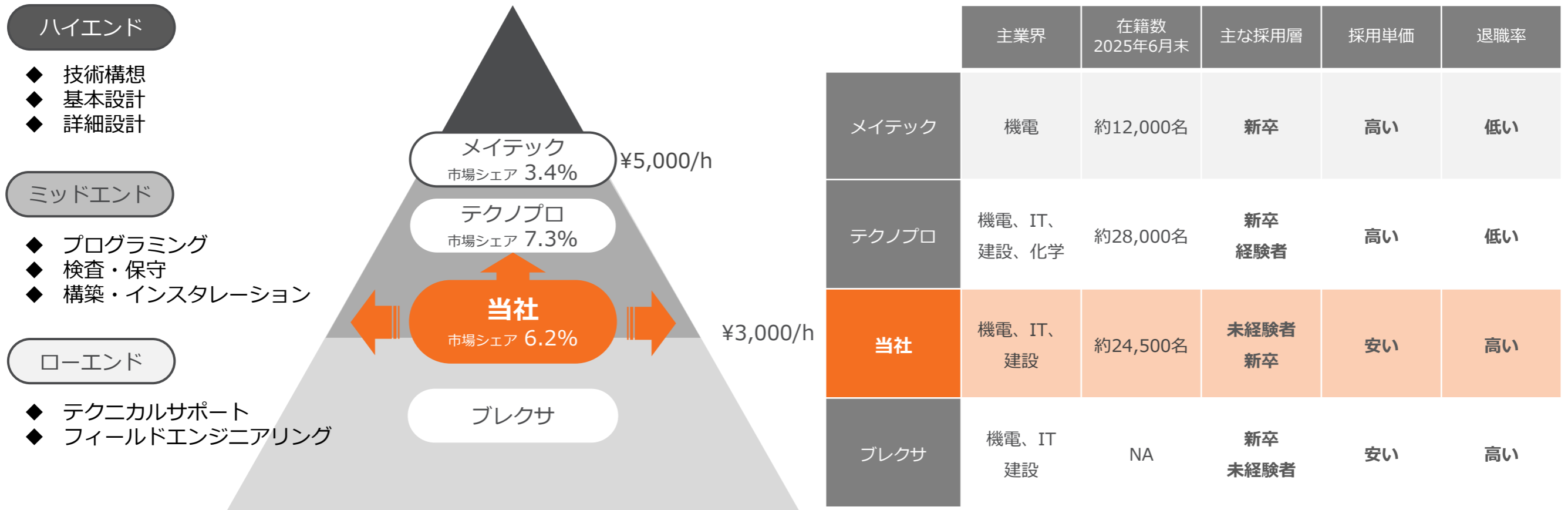
市場規模の成長率が高く、今後も継続的な成長が見込まれる

機電・ITエンジニア派遣の市場規模推移



出典：矢野経済研究所のデータを基に当社作成

当社はエンジニア業務のボリュームゾーンであるアッパーローエンド～ミドルエンドに注力



※ 技術者派遣市場シェアは厚生労働省のデータを基にIR部が作成
 ※ 市場シェア = 2023年6月末時点の各社国内エンジニア数 ÷ 国内派遣エンジニア数35.4万人

当社はもっとも成長率が高くCAGR25.6%
市場は分散化（上位5社合計でもシェア27%）

単位：百万円

順位	社名	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24	FY25	YoY FY24-FY25	CAGR FY19-FY25
1	テクノプロ ホールディングス	144,176	158,407	161,316	178,756	199,851	219,218	238,966	+9.0%	+8.8%
2	アウトソーシング (国内技術)	91,223	103,361	123,797	149,605	162,459	Na	Na	-	-
3	オープンアップ グループ (国内技術)	40,439	43,977	57,798	107,705	120,527	136,099	158,423	+16.4%	+25.6%
4	メイテック ホールディングス	97,736	100,995	96,626	107,140	119,069	126,976	133,068	+4.8%	+5.3%
5	アルプス技研	36,371	35,754	39,262	43,647	46,216	49,858	52,700 (業績予想)	+5.7%	+6.4%

※ 出所：矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望2022版」

※ YoY及びCAGRは当社作成

売上高同様、当社はもっとも成長率が高くCAGR25.5%

厳しい採用環境のなかでも当社はもっとも高い成長率と増加数を維持

単位：人

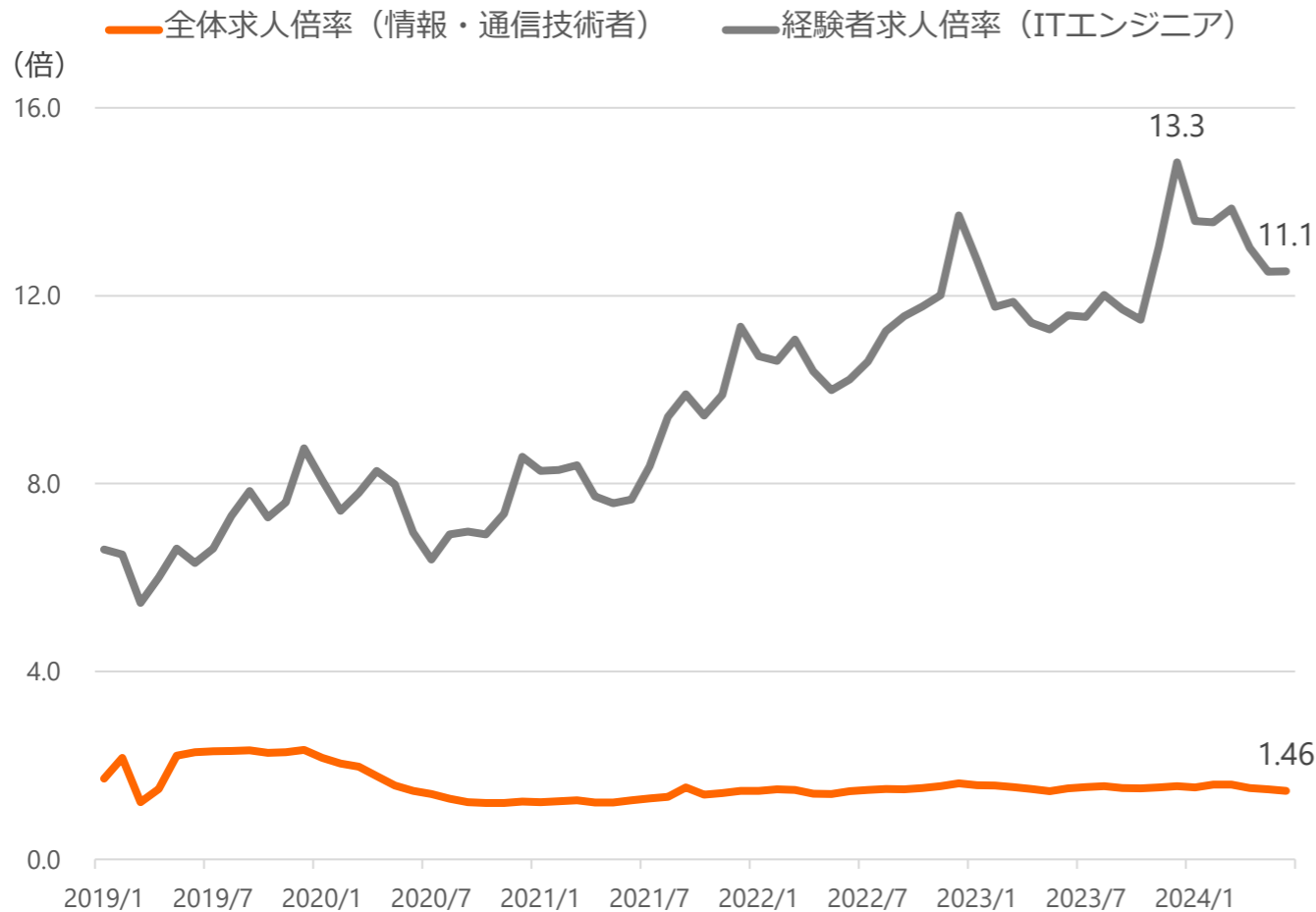
順位	社名 (当社)	2018 FY19	2019 FY20	2020 FY21	2021 FY22	2022 FY23	2023 FY24	2024 FY25	YoY FY24-FY25	CAGR FY19-FY24
1	テクノプロ ホールディングス	19,293	21,264	20,330	22,048	24,125	26,054	28,100	+7.9%	+6.5%
2	アウトソーシング (国内技術)	15,888	18,150	21,622	24,713	26,800	Na	Na	-	-
3	オープンアップ グループ (国内技術)	6,273	7,342	10,468	16,309	19,542	22,690	24,466	+7.8%	+25.5%
4	メイテック ホールディングス	9,535	10,010	10,675	11,265	11,906	12,253	12,147	▲0.9%	+4.1%
5	アルプス技 研	3,783	3,897	3,969	4,165	4,516	4,612	4,786	+3.8%	+4.0%

※ 出所：矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望2022版」

※ YoY及びCAGRは当社作成

経験者採用は非常に厳しいものの、未経験者であれば採用可能性が高い

ITエンジニアの求人倍率推移



IT・通信
エンジニア
11.93倍

建築・不動産
専門職
6.15倍

機械・電気
エンジニア
6.22倍

出典：厚生労働省のデータ及びパーソルキャリア「転職求人倍率」を基に当社作成

1. 当社と人材派遣業界の紹介
2. 他社との違い
3. 外部・競合環境
- 4. 今後の見通し**

中期経営計画「BY25」の目標である営業利益率8%を既に達成
新たに目標をアップデート

収益指標

- 売上高・営業利益
10%以上の成長（年率）
- 営業利益率
10%以上の達成

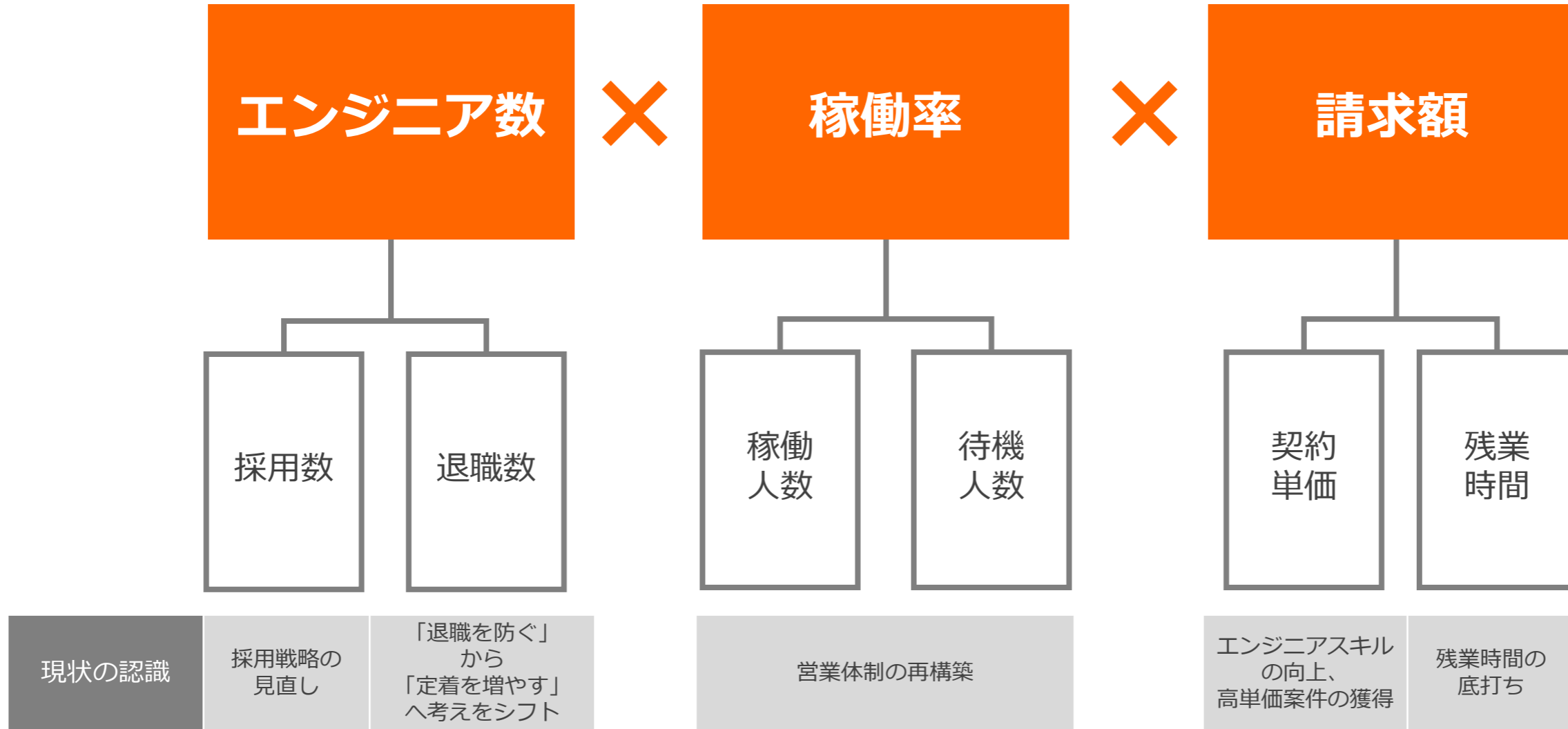
成長指標

- 国内エンジニア数
10%以上（年率）
- 社員の育成投資
- M&A

還元指標

- 配当性向
60%以上
- 累進配当
過去14期連続増配
- 自己株式取得

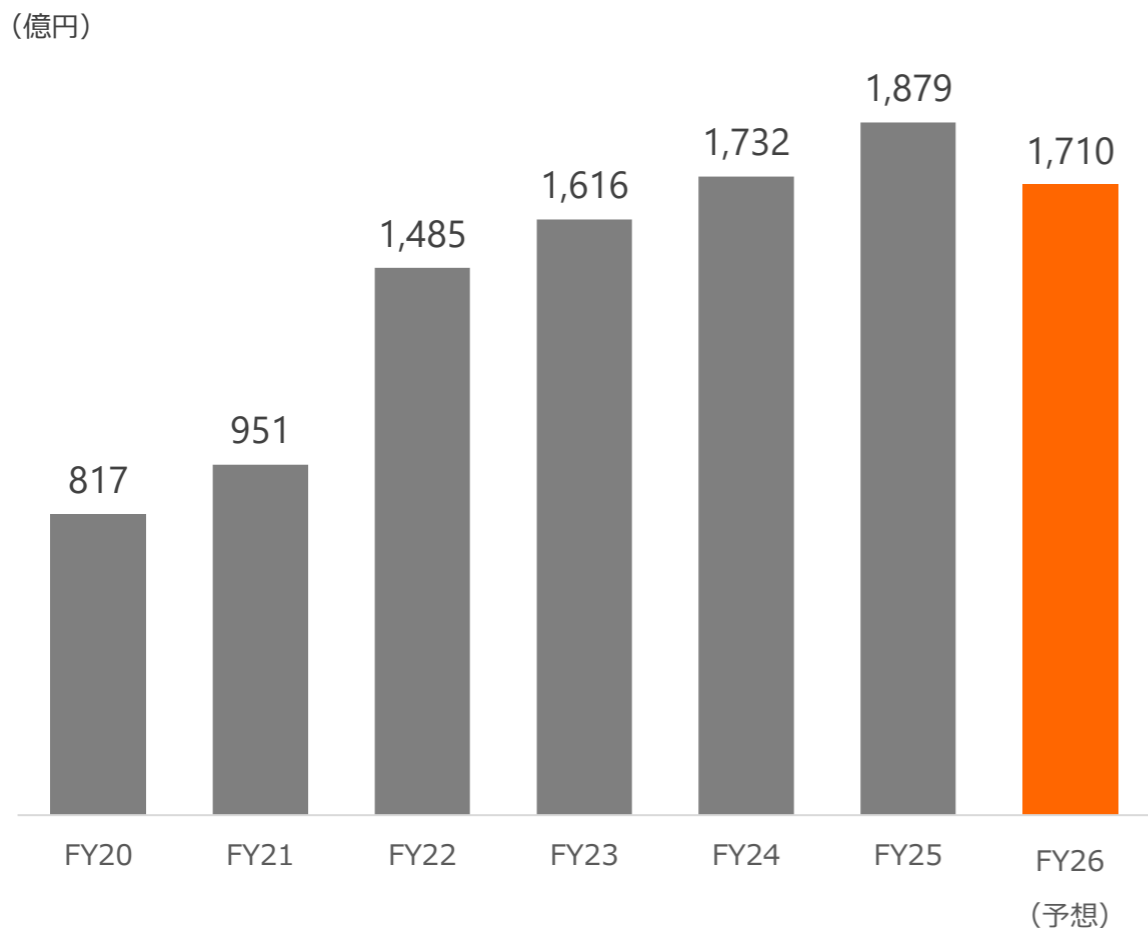
当社は正社員雇用をしているので、稼働率が重要なKPIに



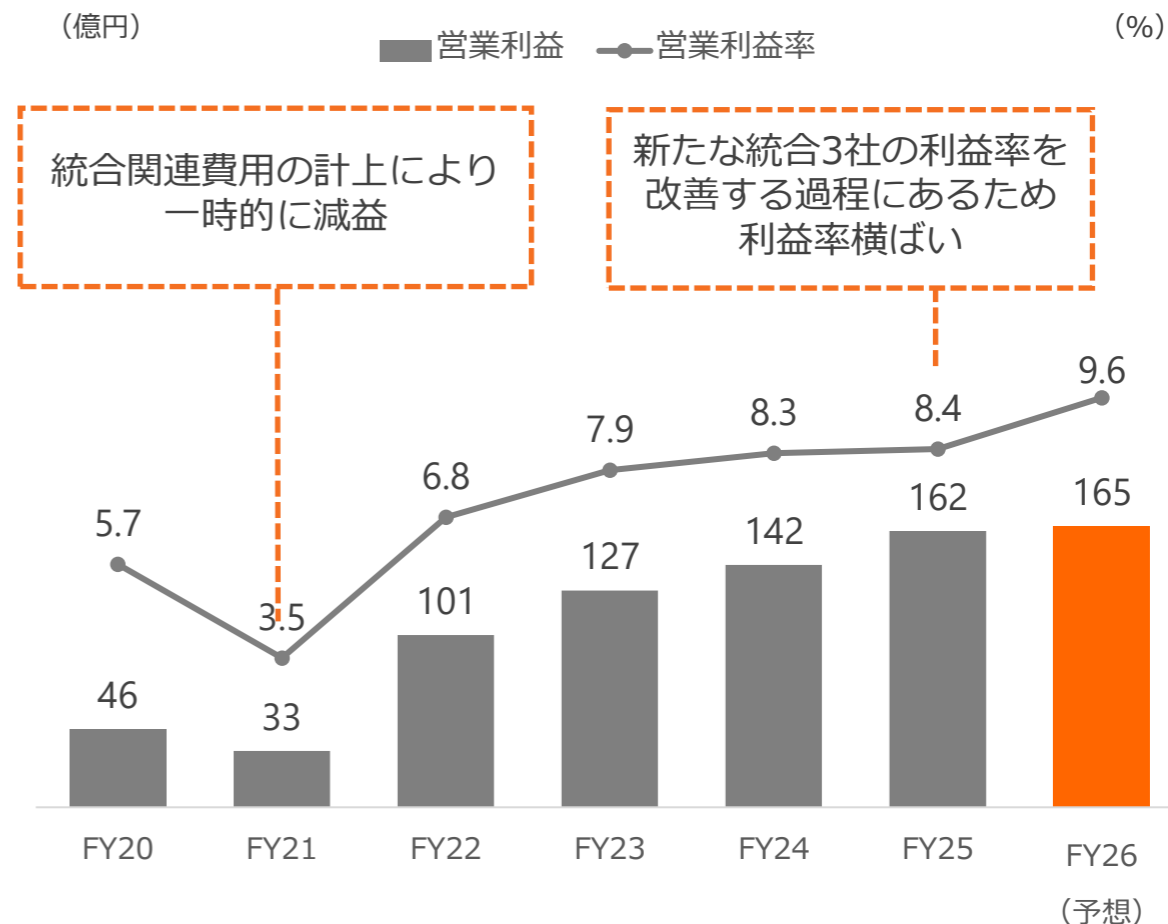
海外事業の売却により減収

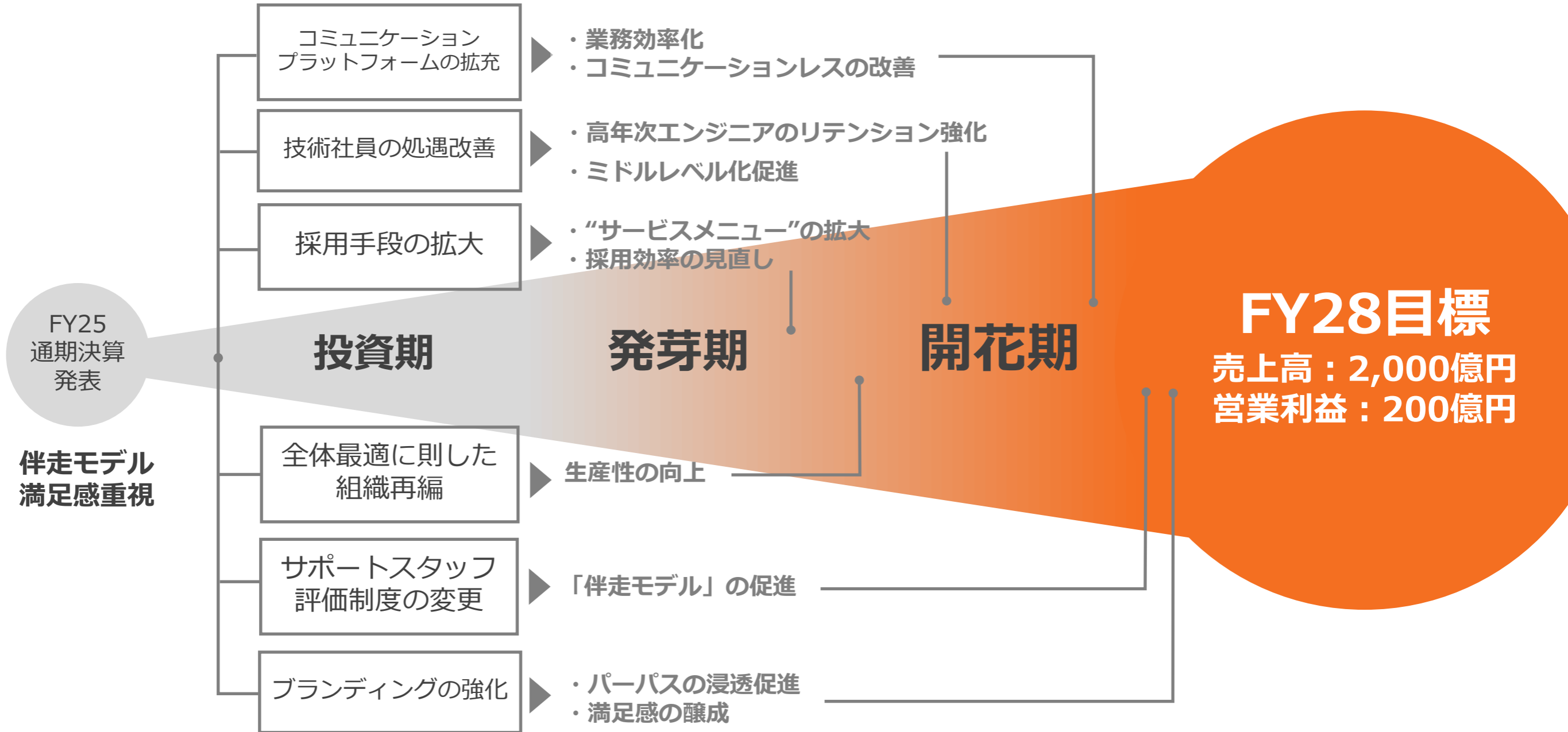
営業利益に関しては、高付加価値なエンジニア領域に集中するため利益率改善

売上高の推移



営業利益 (率) の推移





IR社取得で50億円の借入を実施（英国事業分9億円は回収）

貸借対照表

単位：百万円	FY24.6	FY25.6	前期末比		FY24.6	FY25.6	前期末比
流動資産	50,780	47,339	▲6.8%	負債	43,218	43,834	+1.4%
現金預金	21,506	20,353	▲5.4%	有利子負債	1,636	5,030	+207.5%
営業債権・ その他流動資産	29,274	26,986	▲7.8%	営業債務・ その他流動負債	37,114	33,748	▲9.1%
非流動資産	65,785	75,362	+14.6%	その他負債	4,467	5,055	+13.2%
のれん	51,075	58,156	+13.9%	資本	73,347	78,867	+7.5%
総資産	116,566	122,702	+5.3%	自己株式	▲8,176	▲8,073	+1.3%
				負債及び資本	116,566	122,702	+5.3%

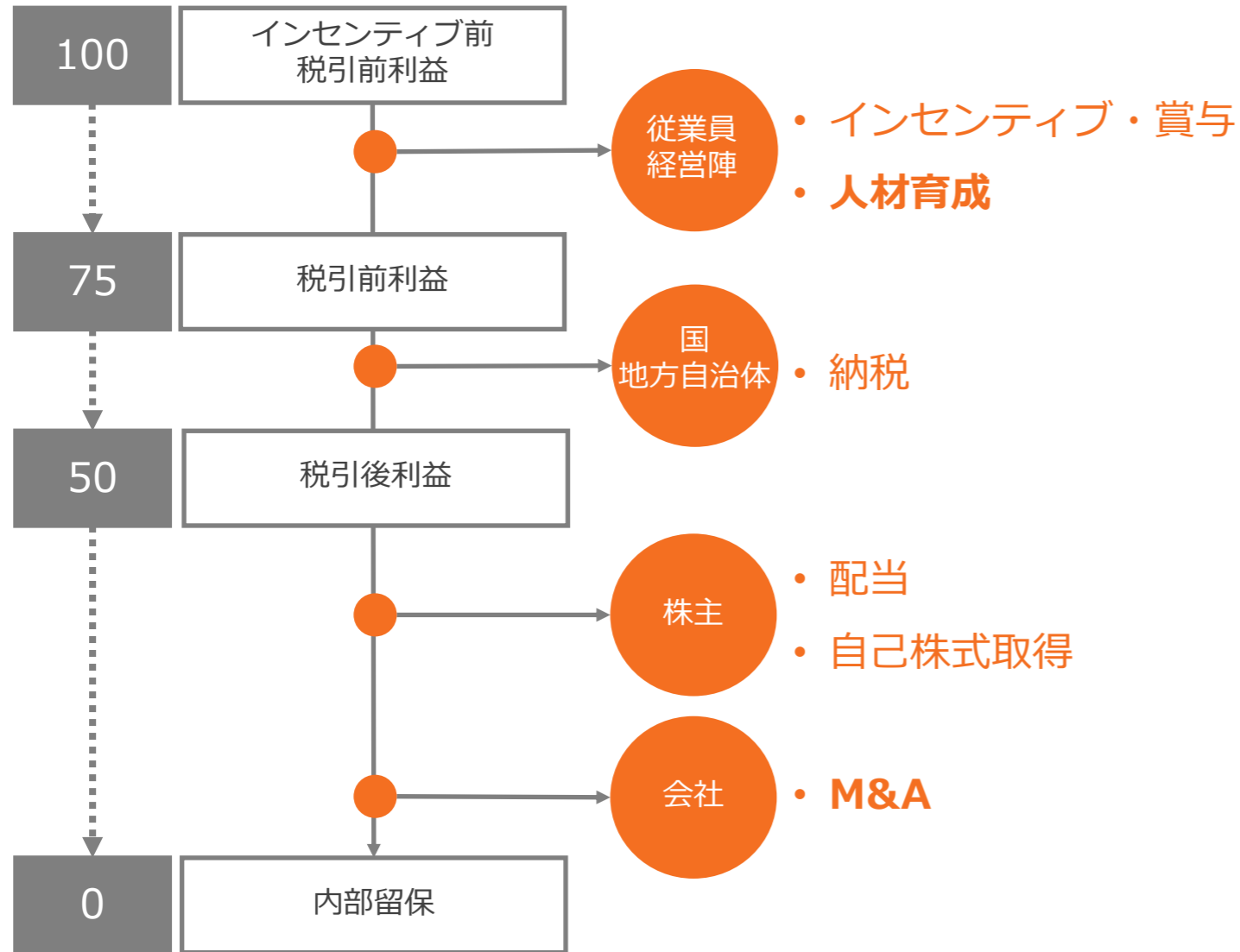
- ※ 営業その他債権 = 流動資産 - 現金預金
- ※ 営業その他債務 = 流動負債 - 流動負債に含まれる有利子負債及びリース負債
- ※ その他負債 = 非流動負債 - 非流動負債に含まれる有利子負債及びリース負債

財務指標

ネットキャッシュ	15,323百万円
DEレシオ	0.24倍
営業利益（実績）	16,244百万円
当期利益（実績）	12,559百万円
簡易投下資本	83,897百万円
ROE	15.9%
簡易ROIC	15.0%
WACC	6.5%

- ※ DEレシオ = 有利子負債 ÷ (資本 - のれん)
- ※ ROE = 当期利益予想 ÷ 資本 (FY25Q4時点)
- ※ 簡易投下資本 = 有利子負債 + 資本
- ※ 簡易ROIC = 当期利益予想 ÷ 投下資本 (FY25Q4時点)
- ※ 実行税率31%
- ※ WACCは株価週足5年間の修正βを使用
(月足2年間の修正βを使用すると4.9%)

利益の還元（※数値はイメージ）



キャッシュフローの使途

オーガニック成長への投資

- ・ 採用投資
- ・ 人材育成投資（リスキリング）
- ・ LTVを高める投資

株主還元

- ・ 配当性向60%以上を目標
- ・ 累進配当
- ・ 自己株式取得

M&A投資

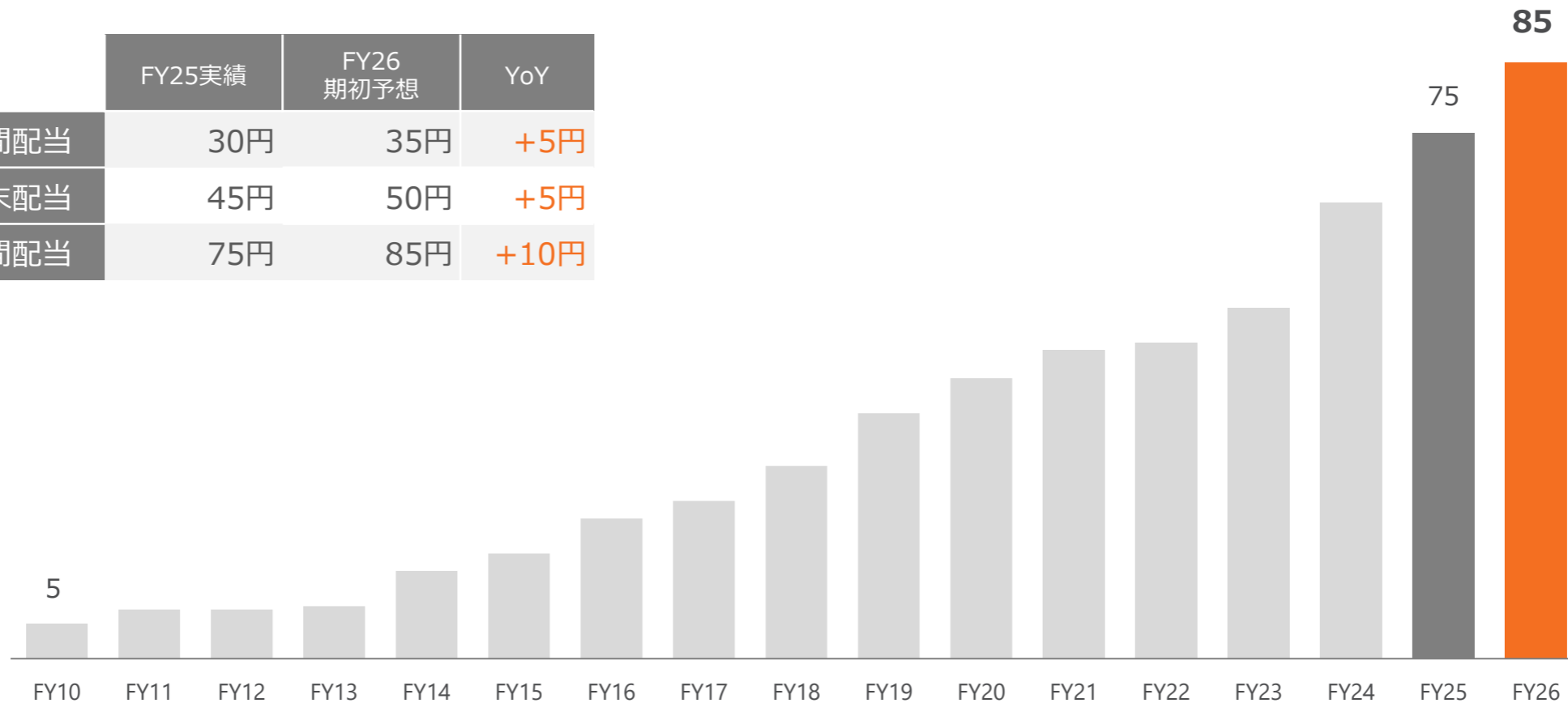
- ・ 付加価値の高いエンジニア事業

株主還元方針は、①配当性向**60%以上**へ引き上げ ②累進配当（15期連続増配中）

配当

単位：円/株

	FY25実績	FY26 期初予想	YoY
中間配当	30円	35円	+5円
期末配当	45円	50円	+5円
年間配当	75円	85円	+10円



自社株買いも実施し、総還元性向MAX100%まで許容 = 中長期成長には自信

配当性向・総還元性向

	FY24.6	FY25.6	FY26.6
①配当金	65	75	85
②EPS	135.76	144.56	135.76
配当性向	47.9%	51.9%	62.6%
③配当金総額	5,653	6,519	7,388
④自己株式取得額	0	0	4,000
⑤当期利益	11,778	12,559	11,800
総還元性向	48.0%	51.9%	96.5%

自社株買い

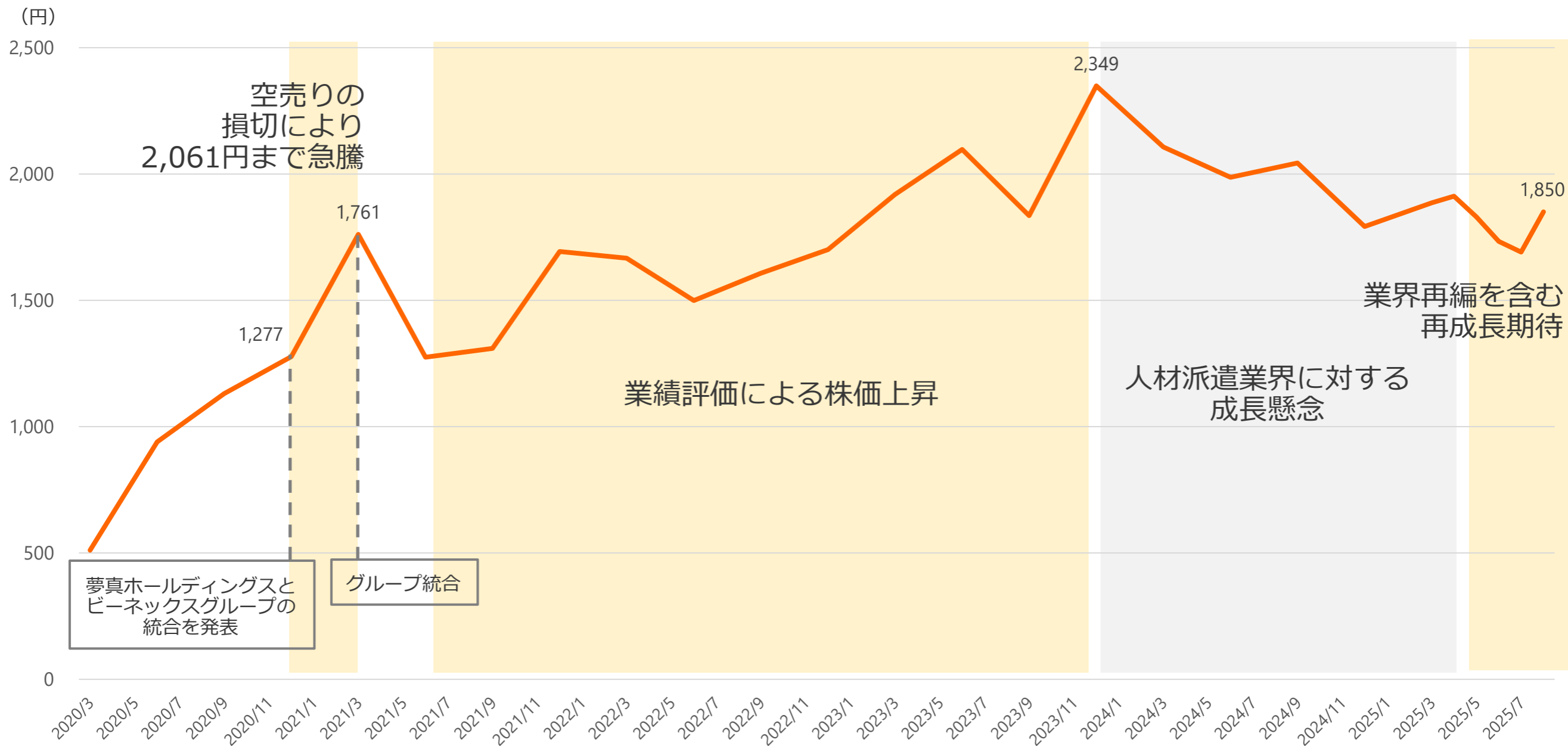
取得株式数	2,050,000株 ※発行済み株式総数に対する割合 2.23%
取得価額	3,983,150,000円
取得日	2025年8月12日

※ 配当性向=①÷②

※ 総還元性向=(③+④)÷⑤

※ 当期純利益は親会社の所有者に帰属する当期利益

オープンアップグループの 過去5年間株価推移（終値）



特徴

- 高い成長性
- エンジニアファーストの事業モデル
- 累進配当・60%以上の配当性向

課題

- 退職率の削減・定着率の改善
- 採用単価の上昇
- 昨年買収した企業の利益改善

もっとオープンアップグループを知る方法

- HP : <https://www.openupgroup.co.jp/>
- IRメールマガジン : [IRメールマガジン登録フォーム](#)
- Xアカウント : https://x.com/OPG_IR



「人材派遣事業」から「人材成長支援事業」へ

	現状	今後
事業	人材派遣	人材成長支援
事業定義	マッチング	ワークライフエクスペリエンス
成長の源泉	就業機会の提供	Open Upper

※ワークライフエクスペリエンス：社員ひとりひとりが仕事を通じて成長し、自己実現を体感しながら、自身の可能性を切り開く（Open Up）経験のこと

免責事項

本資料は、当社の事業説明の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された推測や予測等は、本資料作成時点における当社の判断であり、情報の正確性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更される場合があります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知ください。

売上収益

1,732億円

時価総額

1,776億円

PER

14.3倍

営業利益

142億円

予想配当額

85円/株

PBR

2.1倍

当期利益

117億円

配当利回り

4.4%

ROE

16.5%

エンジニア数

22,690人

配当性向

60%以上

予想EPS

135.76円

※2024年6月期実績

※2025年8月20日時点



JPX-NIKKEI 400

OPEN UP GROUP

HONORED COMPANY

2025 Japan Executive Team



- (株)JPX総研及び(株)日本経済新聞社が共同で算出した株価指数
- 「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される
- 銘柄入替実施日：2025年8月29日

- 世界的に著名な金融情報誌「Institutional Investors」の親会社であるExtel社が実施するランキング
- 優れたIR活動を行う日本の上場企業を選定する
- 「Professional/Consumer Services」セクター内にて、「Best IR Program」3位に選出
- CFO佐藤は同セクター内「Best CFO」2位に選出